

2018年  
クイーン倶楽部だより **3** 月号  
第181号

**ERN** 有限会社エコ・ライス新潟  
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100  
TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447  
URL <http://www.eco-rice.jp/>  
E-mail [office@eco-rice.jp](mailto:office@eco-rice.jp)



中越地震の経験から非常食の備蓄だけではなく、ポスターや段ボール箱に「トレイ」「ちゃぶ台」「収納箱」の多機能を持たせた。



全国の自治体で備蓄されている「はんぶん米」。無添加でカリウム・リンを低減させている。



災害対策特別委員長はインフルエンザで欠席。県内の大雪で不参加の議員もいました。



特定原材料等27品目不使用の米粉クッキー。保育園のおやつとしても活用されている。

### 新潟県議会「総合交通・防災対策特別委員会」の視察

新潟県議会で災害対策の特別委員会の新潟県議会議員の皆様から、「災害備蓄食料の開発について」と「災害時の食の関心・理解を深める防災給食の取り組み」について、中越地震以降取り組みについて説明をしました。少子高齢化、病者の増える日本社会で要配慮者向けの災害支援が急務です。新潟の特産物「米」は無限の可能性があり、災害時の食の安心安全に貢献できることを話しました。



中村 信也(なかむら のぶや)

医学博士。東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者として活躍中。

### ドクター "N" の 私にも一言言わせて

その 35

※ドクター…英語で博士の意味

### 働き方改革 蝉噪

私は数社の産業医として、月に一回会社に赴き、衛生委員会への出席、健康相談を行っています。現在は、多職種と多給料型、多労働形態、多残業時間などがあり複雑化しているのを肌で感じています。

この労働複雑化に対し期は熟し、平成28年9月に総理大臣直轄の「働き方改革実現会議」が設置、「働き方改革実行計画」が平成29年3月に発表されました。その内容は、非常に斬新で現在の問題点と、これからの在り方が具体的に羅列されていました。更にその実現化の法律素案まで出されました。

その案が国会に送られ、法律化審議が始まりましたが、国会特有の古典的論法に嵌り、法律化の目的が立たなくなり、古典的手法とは、競争相手の足をすくこととです。「労働裁量制」で厚生労働省から出された基礎資料は政府捏造もので、安倍首相が雇用側に都合の良い裁量制を制度化する陰謀だ、という安倍首相陰謀追求問題に変換されました。

労働裁量制とは一日何時間働くか労働で決め、その分残業代を支払うが、働き方は干渉せず、というものです。私はその制度の善悪に意見はありませんが、国会で個人攻撃的なことに国費冗費して欲しくないという不満が大いにあります。

国会は法律化をどうすべきかを議論する場で、政争の場です。野党は働き方法制の原案を提出し、自分たちの案はいかに素晴らしいかに熱弁を奮っていますが、政府案をけなす、というのはいかにやむをえないわけですか。野党から一切に原案提案なく、個人攻撃的な事をされては税金浪費です。

籠池問題、加計学園問題に次ぐ安倍首相陰謀追求第3弾ですが、長い審議の結論は、いずれも野党は、「新しいことをするな、現状を守れ」でした。

ちなみに、法制化にあたり関係法律をバラバラ改正でなく、「働き方基本法」として、すっきりと一元化してもらいたいのです。